



立春を迎えました。本日から暦の上では春となりますが、冷たい雨や風で、真冬のような2月のスタートとなりました。それでも、日によっては昼間に日差しのぬくもりが感じられるなど、少しずつ春が近づいています。

北小では、1月半ばに新型コロナが流行し、閉鎖する学級が出て大変ご心配をおかけしましたが、今は流行も収まってきました。子供たちは、14日実施予定の第2回大縄大会に向けて、元気に練習を重ねています。また、学年のまとめに向けて学習を進めているところです。感染症予防に取り組みながら、学年の集大成を進めてまいります。

◆2月の生活目標

◎ていねいな言葉づかいをしよう ※思いやりを言葉と態度で表そう

人は人と関わり合いながら生きています。子供たちも、家族、地域の方、先生や友達など、たくさんの人たちの支えがあって、毎日の生活を過ごしています。学校においては、学級や学年の友達、通学班や下校班の友達、縦割り班の友達などと、活動を共にしながら学校生活を送っています。誰とでも、仲よく助け合いながら協力していくためには、人との接し方が大切です。具体的な目標は、「思いやりを言葉と態度で表そう」です。

6年生 校外学習

29日(水)、国会議事堂見学と国立科学博物館へ行き体験学習をしてきました。議事堂の中の議場や廊下など、厳かな雰囲気に緊張している子、学校で学んだことを思い出している子も多くいました。博物館では、科学を楽しく学んでいる子、友達と協力しながら記録に挑戦している子など、子供たちはとてもいい表情をしていました。この学びを今後の学習にも生かせるといいですね。



3年生 校外学習

21日(火)、ベインシアさんへ見学に行ってきました。この日は、日頃、目には見えないバックヤードに入ることができました。また、地域から集めた段ボールやペットボトル等の資源を大切に管理していること、また、新しく取り組みを始めたネットスーパーについても、丁寧に説明を受けました。今回の学習で知識を広げたので、買い物へ出かけるのも楽しくなりそうですね。



小中一貫教育に向けて

小中一貫教育に向けて、1月の小中合同の取り組みについてご紹介いたします。

23日(木)午後から、2回目の地域清掃を行いました。しかし、今回は残念ながら5年生が学級閉鎖をされており、本校児童の参加はできず、中学2年生と地域の方々、北小職員とで実施しました。中学生が一生懸命に清掃活動をしていると、地域の方が「ありがとう、助かるよ」とか「街がきれいになるよ、嬉しいよ」などとたくさんの声もかけていただきました。

31日(金)中学3年生が、ふるさと科の学習成果を6年生に発表してくれました。資料の作成や発表する姿は、やはり中学3年生。小学6年生にとっては、多くの学びがありました。

今後も小中合同の取り組みについて検討し、活動を進めてまいります。

